



「アゼルバイジャンをIRSで発見しましょう」

アゼルバイジャンの人々は世界の最古の国民の一つとしてその歴史、物質文化、豊かな文学及び音楽、または芸術の他の分野の正当に誇りに思っている。

ムサ・マルジャンリ、
編集長

アゼルバイジャン人の芸術的な創造及び考え方は、地方の恵まれた自然、その資源の富の影響で形成された。我が国の芸術の各分野は発達 of 長く困難な道だったが、これらは不可分の一体—アゼルバイジャン国民の豊富な文化の多彩なパノラムであった。

アゼルバイジャンの芸術は国民歴史と同様に古く無尽蔵である。演劇、映画、音楽、様々な工芸品等の芸術の研究は、アゼルバイジャン国民の文化遺産の高レベルの視覚表示を与える。アゼルバイジャンの文化及び芸術の代表者と同様に、我々 (IRS雑誌の創造者チーム) はアゼルバイジャン文化をより広く国際社会に知らせるため、この崇高な目的に貢献するために全力を尽くす。

手に持っているIRS雑誌の最後の号はアゼルバイジャン文化の広がりの中を遍歴する際、頼もしい案内者になると思う。我々のその出会いも読者にとって興味深くなり、記憶に残ることを期待する。

